

評価基準

○評価項目及び基準は次のとおりとする。

評価項目	評価基準	内訳	配点
会社概要・ 業務体制	業務実績 ・過去の実績の規模や内容から、本事業の遂行に必要な能力を有しているか。	32	56
	業務体制 ・業務体制・役割分担が明確で、プロジェクトマネージャーを中心に構築から6年間の運用保守まで安定した業務遂行が見込まれるか。	12	
	セキュリティ取組・再委託 ・自社の情報セキュリティへの取組状況や、本事業の一部を再委託する場合の再委託先の選定・管理・情報セキュリティ確保の考え方が、具体的に示されているか。	12	
スケジュール・ 移行要件	スケジュールの確実性 ・業務スケジュールが明確かつ現実的であり、令和9年3月31日までに確実に移行できる計画となっているか。無理のない工程・余裕の確保がなされているか。	16	48
	切替・停止・影響の具体性 ・システムの切替時点、利用停止時間及び利用者（教職員・学生）への影響が具体的に想定され、影響が小さく抑えられる計画か。	16	
	既存業務影響・移行 ・基盤の移行にあたり、既存業務への影響を最小化するための具体的な方策（業務継続の工夫、影響範囲の限定、代替手段等）が提案されているか。データ移行（AD、ファイルサーバ、人給・財務）の手順は明確か。	16	
構築要件 (クラウド)	クラウドの選定 ・選定するクラウドの性能・拡張性・信頼性が、選定理由とともに説得力をもって示されているか。将来の利用増や機能拡張に備えた余裕のある構成か。	24	60
	可用性・冗長構成 ・障害時にもサービスを継続できるよう、可用性・冗長性に優れた構成が具体的に提案されているか。	20	
	バックアップ・データ保全 ・確実なバックアップと、必要時に確実に復旧できる仕組みが具体的に提案され、データ保全・復旧の確実性が高いか。	16	

構築要件 (ネットワーク)	回線速度・帯域・低遅延 <ul style="list-style-type: none"> ・メイン回線・クラウド接続回線・バックアップ回線の確保帯域が大きく、利用者の端末において通信遅延が小さく、かつ稼働率・遅延のSLA又はこれに代わる運用実績・実測値・導入実績等により信頼性が客観的に裏付けられた提案となっているか。 	35	90
	ネットワーク機器の提案 <ul style="list-style-type: none"> ・UTM・無線アクセスポイント・コアスイッチ等の機器について、性能・運用性に優れた提案か。セキュリティ機能を有効にした状態でも利用者の端末において高い実効スループットが確保される構成か。本学の利用環境に適した機種選定の妥当性が示されているか。 	35	
	可用性・冗長構成 <ul style="list-style-type: none"> ・主要なネットワーク機器・経路について単一障害点を排した冗長構成が設計され、障害時の自動切替や迅速な復旧が見込める提案か。 	20	
構築要件 (セキュリティ)	クラウド・サーバのセキュリティ <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド・サーバ側のマルウェア・ランサムウェア対策、アクセス制御、ログ管理等について、多層的で実効性の高い対策が提案されているか。 	32	32
運用保守要件	人員体制 <ul style="list-style-type: none"> ・運用保守にあたる人員体制・スキルが、その根拠とともに適切に示され、安定した運用が見込めるか。 	8	64
	人的負担の軽減 <ul style="list-style-type: none"> ・システム専門職員が少ない本学の運用負担を軽減する工夫（省力化・自動化、分かりやすい運用支援、手厚い現地対応等）が具体的に提案されているか。 	20	
	問い合わせ対応体制 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員・学生からの問い合わせに、迅速かつ十分に対応し、解決できる体制・手段が整えられているか。 	12	
	トラブル・障害対応 <ul style="list-style-type: none"> ・トラブル（障害、インシデント事案）発生時の連絡手法及び復旧・解決への対応方針（対応範囲と対応までの時間等）が適切に示されているか。 	12	
	運用時のセキュリティリスク対策 <ul style="list-style-type: none"> ・運用保守において発生しうる情報セキュリティリスク（ファームウェアの脆弱性、不正接続等）と対策について、具体的に提示されているか。 	12	
価格	$\text{価格点 (150 点)} \times \text{最低提案価格} \div \text{当該提案者の提案価格}$	150	150
合 計		500	500

